

メルヘン

SECRET GARDEN



DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

レイシフトしたつもりが
気が付いたらいつかの無人島
に飛ばされていた…

ただ、前回と違ってカルデアとの
通信も途切れたままで
サーヴァントも彼女以外は
何処にも見当たらない…

『ま・す・た・あ・♡♡♡』

『そんな所で呆けてる場合ではないですよ♡
常夏の無人島で誰にも邪魔されずたあと
ふたりのきり…♡』

『つまりこの島全てが愛の巣ですよ!!
一日中ますたあと愛を営み放題と思うと…
ハア…ハア…♡わ、わたくし…♡』

『ほらますたあ…♡
わたくしの胸…♡ドキドキしてっ…♡』

わ、わかったからまずは落ち着いて…

確かに…折角だから普段できない
プレイでもしようか？

ぎゅ♡

ズキ

ズキ

『あ、あの…ますたあ…
確かにいつもできないぶれいですけど…』

『誰もいないとはいえ外でこのような格好…
は、恥ずかしすぎます…♡♡♡』

『はい…♡わかり…ました…♡♡♡』

うんうん、イイよ清姫…最高だ…♡
この島にいる間は服着ちゃダメだよ

で？今どんな気分？ちやんと
正直に答えるんだよ

『はい…♡風が…その…
ち、乳首とか…敏感な所に当たって…♡♡
ドキドキして…おかしくなりそうで…』

『でも…ますたあに…全部…♡
ますたあがわたくしだけを見てくれてえ♡は…恥ずかしいの…♡
嬉しくてえ…♡ますたあ♡…ますたああ♡♡♡♡♡』

『ハアツ…ハアア…♡♡♡ますたあ♡
これ以上はっ…♡♡♡もうツ…♡♡♡』

ダメダメ、イクまでオナニー
やめないでね

あ、どんな気持ちかもすっかり
言ってるねー

『んっ♡♡♡はあっ…♡♡♡
ま、ますたあに外で自慰行為を
してるっ…見られて…♡♡♡』

『恥ずかしいのじっ…♡♡♡(っ)お…
敏感な下っお…♡♡♡いじるの
とめられなくてっ…♡♡♡』

こちら、前そこの名前教えたでしょ
ちやんと名前言わないとダメだよ

『申し訳あり…アツ♡んうツツ…♡♡♡』

『ま♡♡まひゅたっ…わた…もう…イ、イっちや…♡♡♡
まんこ…♡♡おまんこっ♡♡くりっ♡♡きもちよくてイっちやいますっ♡♡♡』

『あ♡♡イク♡♡イクっ♡♡♡あああ♡♡ふあああああ♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡』



森の中を探索中

「ますたあ…わたくし…その…
お、おしっこ…行きたくて…」

「あ、ありがとうございます…
では少し失礼します…」

「ひやああああ!!ま、ますたあっ
何故見て…」

清姫が森の中で全裸でおしっこしてる所見たくて…
それに追いかけないとは行ってないし

もしかして結構我慢してた…?
足元すごいバチャバチャだよ

「はい…ず、ずっと我慢しててっ…
うう…おしっことまらな…」

「ますたあ…どうか見ないでくださいまし…」

素直にお願いできてえらいね清姫
じゃあ行ってきていいよ

その鞠にはちよっと嬉しそうに見えるけど?

「だ、だってえ…今日ずっと
わたくし恥ずかしい所見られて…」

「でも…ほんなの初めてで…嬉し…
自分でもよくわからなくて…」



その日の夜…

うツ…きよひー…
いくら種付けは明日まで
お預けにしたからって
これ以上はツ…

ちゅっ ちゅるっ

ちゅるっ

ちゅるっ

ちゅるっへえ…じゅるっ♡
きよひにひにひじゅる…ちゅっ♡
はまんひっぱなひれえ…♡

ちゅるっ

ちゅるっからあ♡ちゅるっ♡
じゅるっ♡ちゅるっ♡
もっる♡ちゅるっ♡

ちゅるっ

うあ…それズルい…ぐっ…
また射精るツ…!!

ちゅるっ

ああ…♡わたくしの口から
ますたあの精液の臭いが…♡

あ♡あ♡あ♡おちんぽっ♡
顔にぐりぐりちゅるっ♡

おちんぽでまーきんぐっ♡
幸せすぎて
おかしくなっちゃいますっ♡

ちゅるっ

ちゅるっ

ちゅるっ

ちゅるっ

ちゅるっ

「うふふふふ…♡
さあますたあ♡約束どおり
種付け♡交尾♡♡思っ存分
愛し合いましたよ♡♡♡」

うん…一日もお預けして
ごめんね♡やっぱ青姦は
昼間じゃないとね

「まあ♡ますたあ♡つたら…♡
さあさあ♡♡お早く♡♡♡」

「きやあああ!?!
い、今のはカルデアの通信!?!
まさか全部見られ…早く服を着…!?!」

パイ…!!先輩!!
聞こ…ま…か!?!
う…ん…っぱり
全…繋が…ない…

「なあああ♡♡♡♡♡
まひゅ♡♡まひゅたあ♡♡今は
ダメです♡♡おっ♡おちんぽ♡♡
挿入れちやっ♡おあ♡♡あ♡らめ♡♡」

いやいや、約束どおり
ちちゃんとハメてあげるよ♡

でも、もし次に通信がきたら
二人で変態交尾してる所
バシちやうかもしれないね？

『あんっ♡やあつ…♡そんなのっ♡
恥ずかしいですっ♡ひやあんっ♡♡♡』

『ああ…♡でもっ…♡まんこっ♡
ますたあのおちんぽから
抜きたくないですっ♡♡♡』

で…結局どうして欲しい？

『バシたくなのののっ♡んっ♡
恥ずかしいのののっ♡♡♡
もうらめっ♡わからないですっ…♡
ま、まひゆたあ♡はやくっ♡おちんぽじるっ♡
おまんこに射精してくらひやいまへえ♡♡♡』

ぬっ…
ぬっ…

わかったよ
じゃあまず一発目イクよ…!!

『もうらめっ♡♡あふうん♡孕みっ…♡
んあっ♡♡わらくひっ♡しあわせしゆぎて
イクひやいましゆううううう♡♡♡♡♡』

『あ♡あああ♡♡♡あ♡あ♡あ♡あ♡あ♡
子種汁っ♡まひゆたあのおちんぽの汁♡
『幸せっ♡♡あひっ…♡わたたくひっ♡
しあわせれすっ♡♡ふああ♡♡♡♡♡』

その後、結局通信が
回復する5日後まで
ハメ続ける事になった

誕生日のお祝いという事で
いつぞやの無人島に連れてこられた

『改めて誕生日おめでとうございませう♡マスター♡
ささっ♡今日一日♡♡で玉藻ちゃんデートですよ♡♡』

『誕生日で二人きりですしい♡普段人目が気になって
できないあんな♡トヤさん♡トモ♡なんでも
してあげちゃいますよお♡♡』

なんでもって…

キーン♡

キーン♡

キーン♡

キーン♡

タマ

ムキーン

『きやくん♡マスターったら
早速目がピーストモードですよ♡』

『でも♡そんなマスターもス・テ・キ♡
普段はエレガントな私ですが
今日は二人で夏のケモノになって
オ・モ・イ・テ♡作りましょ♡』

ズキッ

ズキッ

ズリッ

ズルッ

ゆる

る

ズキッ

ズキッ

「ええ♡でも♡マスターがお願いしたんですよ♡」

チャーシ

「大丈夫ですよ♡精液♡
どんどん増やしてあげますから
いっぱい玉藻の胸に
びゅ♡♡♡ってしましよな♡♡♡」

「ふふっ♡またイキそうですか♡
いいですよ♡♡♡♡♡
はっ♡♡♡びゅ♡♡♡びゅ♡♡♡

「ふふっ♡二回田なのに
こんなにカッ♡よく
射精せちやうマスター♡♡
ス・テ・キ♡♡♡」

「ハアッ♡ハアッ♡
玉藻…ちよっ♡やす…」



「さあさあ♡休んでる場合じゃないですよ
マスター♡私の胸だけじゃなくココにも
たくくさん射精してもらいますよッ♡」

ま…待ってッ…もう射精しすぎて
腰が…

「おやあ♡では少しお休みしますか？ではマスターの
おチンポがお休みしてる間、こうやって私のおマンコ
でキスして応援してさしあげますね♡」

うああッ…ソレッ…さきっぽキツいいッ…
や、やめッ…

「ええ♡そんなあ♡
イヤなんですがあ♡」

「あっ♡そ・れ・と・も♡
おチンポ♡挿入れたくなりましたっ♡」

うぐ…わ、わかったから…早く挿入れ…

「はあ♡い言質とったあ♡」

「うあ♡これっ…♡しっぽ
たっちやうっ♡」

た…玉蕩っ…はげしっ…

「あんっ♡申し訳ありませんマスター♡
はしたないですが私…ずっとな我慢しててえ♡
もう我慢できそうにないですっ♡」

「なのでえ♡ちよっつとキモチイイの
我慢してくださいね♡」



『あつはああ♡♡♡
マスターのキモチ良さそくな
お顔♡♡私のおまんこにキュンキュン
きちやいますう♡♡♡』

『そくなえっちな顔お♡私以外の前で
じちやダメですよ♡あんっ♡♡♡
また射精しちやいましたねえ♡♡♡』

『んっ♡もう今後私の顔見ただけでえ♡
おチンポ♡勃起しちゃうんじやないですかあ？
あめん♡それってス・テ・キ♡♡♡』

『おあつ♡ああつ♡♡マスター♡♡
玉藻もお♡もういつちやいそうですう♡♡♡』

あはもっ♡

『ふふっ♡大丈夫ですよ…♡
私一回イったくらいじゃ満足しませんから♡
この後もお♡日が暮れるまで♡交尾♡♡
ケ●ノセツクス♡しましよーねえ♡♡♡』

ずわっ♡
キブルキブル

外に出ようとしない刑部姫を無理やり海に連れ出した

毛ヅ

「ねえ…やっぱり水着は今度にしらない…？
その…準備…って言うかさ…まだできてない
っていうか…」

でもその下ちやんと水着
着てきたんでしょ？
大丈夫…？呪使…とく？

「わ、わからうたわよ…でも
その…笑わないいでよね…？」

（うっ…こんな「ト」ならもうちよつと
頑張っておけばよかったあ…
最近修羅場で引きこもって
食べてばかりだったしい…）

（それに急に連れ出されたから
毛も全然処理できてないし…
見えたらどうしよう…恥ずかしい…）

「あ、あの…マーちゃん…？
目が怖いよ…？あまり見られると
流石に姫でれちゃうかなあ…なんて…♡」

ニクア...

あとがき

どうも、ピケルです。2冊目のFGO本「メル友S.G ～SECRETGARDEN～」
如何だったでしょうか。

清姫本の続きを期待していた方はすみません…当初の予定では清姫本の続きを
描く予定だったのですが、体調を崩したりネームが上手く纏らなかつたりしてるうちに
締め切りまでの時間がなくなってしまい、今回の形になりました…

ただその分、今回の本を描いてるうちに清姫ちゃんとの付き合い方もまた少し
見えてきたような気がします。ですので清姫本はどこかでちゃんとした形で本にして
リベンジしたいと思っています。

(ゲーム内で実装された英霊旅装が温泉宿の浴衣を着ていたのも、露出温泉旅行編とか
よさげですね…)

あと今回助っ人に呼んだ二人ですが、いざ描いてみると、描きたいネタが多すぎて
4ページでは足りませんでした…

二人もどこかで機会があればしっかり描きたいですね…

さて、今後の予定ですが、今年の後半はコミティアに参加する予定です。
サークル初のオリジナルジャンルでの本になるので気合入れていきたいと思います。
そして冬コミですがコミティアと開催日が近いので今回は見送ろうと考えていますが…
どうなるかは、ツイッター等で改めてお知らせします。

あとイベントに参加しての頒布は予定していませんが、星奈ちゃんの続編も
制作予定なので、そちらも楽しみにして頂ければと思います。

それではまた

メル友S.G ～SECRETGARDEN～

著 者:ピケル

編集者:みなもとけい 弦乃ぱいん

初 出:コミックマーケット94

発行日:2018年8月10日

発 行:つるつるパイん

印刷所:大陽出版株式会社

mail:info@tsurupai.xii.jp

Twitter:@tsurupaiinfo

★警告★本作品の全部又は一部を当サークルに無断で加工・改変し、公衆回線を通じてインターネット上に公開する事を
固く禁じます。また本作品は架空の世界を題材にしたものです。実在の団体・人物・法律等とは一切関係ありません。
フィクションはフィクションとしてお楽しみください。



つるつるぱん